



こんにちは、岡田よしひでです

2019年12月22日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.23

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

12月定例会報告

県議会12月定例会で、日本共産党は米田稔議員が17日に代表質問を行いました。

県民のリアルな声を聞く場を設定するつもりはないかとの質問に対して、浜田省司知事は「できるだけ早い段階で、座談会のような形式で県内各市町村にお伺いし、住民の皆さまの意見を聞き取りたい」と答えました。

行政需要の拡大に応じた

桜疑惑の徹底究明を



南国市民アクションは14日、後免中町で安倍晋三首相主催「桜を見る会」疑惑の徹底究明を求める街頭宣伝を行ないました。安倍政権になって招待者数が約1万人から約1万8千人に膨れ上がり、予算の3倍の税金が使われています。功労・功績に関わらず安倍後援会がバス17台で大挙して参加し、無料で飲食。参加者は反社会的勢力も含まれていました。説明せず、資料隠ぺいで逃げ切りは許されません。

体制強化を求めたことに対して、知事は、「知事部局3, 300人体制について、時間的にこれを超える一定のマンパワーの確保が必要ではないか」、「簡素で効率的な組織の構築に務めながら、必要な人員をしっかりと配置できる体制を目指してまいります」と答えました。

米軍機の低空飛行訓練に対する対応について、知事は、目撃情報が多いことから「12日に外務・防衛両大臣に対して、異常な訓練は行わないよう米国に強く要請することや、事前の情報提供などを改めて求める要請書を提出した」と答えました。

また、録画装置の設置を求めたことに対しては、撮影方法や維持管理等、課題があるとした上で、「国の責任で実態調査を行っていたことも含め、国や関係市町村の意見もお聞きしながら、引き続き検討を行う」と答えました。

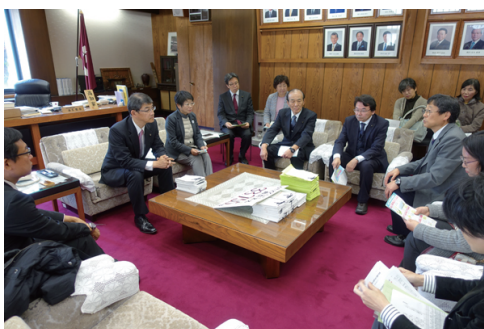
おむすび通信 (23)

濱田県政が本格的にスタートしました。総務省出身の知事は、議会所信表明で「県政を一段高いステージに引き上げる」、そのために「県民の皆さまとの対話を通じて、県政に対する『共感』を得ていくことが重要」と述べました。

この「県政に対する『共感』」には少し官僚気質を感じました。主役はあくまで県民であるという姿勢で、県民の声を聞き一緒に取り組む、ほんとうの「共感と前進」が図られるようにしたいかなければなりません。今年も皆さまに大変お世話になりました。良い年をお迎えください。

教育署名集めて 議長各会派申入れ

「子どもと教育を守る高知県連絡会」が12日、教育無償化、少人数学級、教職員増加などを求める署名を集めて県議会議長・各会派に請願しました。



33700筆余の署名集め 桑名龍吾議長に要請 = 議長室に同席

〈次回ニュースへ続く〉